



こおりやま広域圏連携事業
大切な人を亡くした方の支援を考える
自殺予防講演会を開催します



ターゲット 3.4

令和元年 12月 20日

郡山市保健福祉部

保健所地域保健課

担当：阿部 眞利

TEL：924-2163

SDGs ターゲット3.4 「若年死亡率を予防や治療を通じて減少させ、精神保健を促進する」

家族など近い方との死別は、自殺の要因ともなる強い心理的負担をとまなう経験ですが、誰もが避けることのできないものです。

この度、初めての試みとして、大切な人を失った方の心情を理解し、さらに自死で亡くなった方の家族等を支えるためのケアや支援について考え、学ぶ講演会を開催します。

- 1 日時 12月26日(木) 午後1時30分～午後4時
- 2 場所 郡山市保健所 4階 大ホール (朝日二丁目15番1号)
- 3 テーマ 「大切な人を亡くすということ
～遺された人をささえるために私達ができること～」
- 4 対象 医療、福祉、教育、消防救急、警察関係者、幼稚園教諭、保育士、市町村職員等
- 5 申込み 電話、EメールまたはFAXでお受けいたします。※当日の参加もお受けします。
Eメール：tiikihoken-seish@city.koriyama.lg.jp
FAX：934-2960
- 5 講師 福島県立医科大学看護学部 家族看護学部門 講師 佐藤 利憲 氏
[講師略歴]



順天堂越谷病院で看護師として勤務した後、2010年から大学教員となり、2015年から現職。

2008年から、子どもや保護者のメンタルヘルスに関する支援、子育て支援及び小中学校教師と医教連携を実践。

2010年から、仙台で東北初の死別体験をした子どもへの支援を始め、支援プログラムの初代ディレクターを務める。

2017年から、福島で遺児遺族支援団体ReLinkを設立。

現在、子育て支援やペアレントトレーニング、子どもと家族へのグリーフサポート、自殺予防教育など、家族のメンタルヘルスに関する支援活動を全国で開催されています。

《現在の社会活動等》

NPO法人ReLink(りんく) 理事長、NPO法人仙台グリーフケア研究会副理事長、NPO法人子どもグリーフサポートステーション理事、公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン アドバイザー、仙台市太白区若者社会参画事業アドバイザー、みやぎこころのデザイン教育実行委員会(SCOPE)メンバー



大切な人を亡くすということ ～遺された人を支えるために私達ができること～

かけがえのない、大切な人を亡くす経験は、心に大きな衝撃と混乱を招き、極度のストレスを抱えます。また、一人の人の自死は少なくとも周囲の5人から10人の方に深刻な影響を与えると言われ、遺された遺族等の自殺のリスクを高めます。

大切な人を失った方の心情を理解し、さらに自死で亡くなった方の家族や近い関係にあった方を支えるためのケアや支援について考え、学ぶ講演会を開催いたします。



日 時	場 所	講 師
12月26日(木) 午後1時30分～ 午後4時00分	郡山市保健所 4階 大ホール	福島県立医科大学看護学部 家族看護学部門 講師 佐藤 利憲 氏

【対 象】 医療・福祉・教育従事者、消防救急・警察関係者、幼稚園・保育所職員、市町村職員等

【定 員】 80人

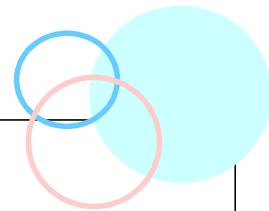
【申込み】 裏面の参加申込書により、メールまたはFAXでお申込みください。
*締め切り 令和元年12月24日(火)まで

◎駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関の御利用など、節車に御協力お願いいたします。

【申込み・問い合わせ】

郡山市保健所 地域保健課 精神・難病係

TEL 024-924-2163 FAX 024-934-2960



郡山市保健所地域保健課 精神・難病係 宛

FAX番号：024-934-2960

メールアドレス tiikihoken-seish@city.koriyama.lg.jp

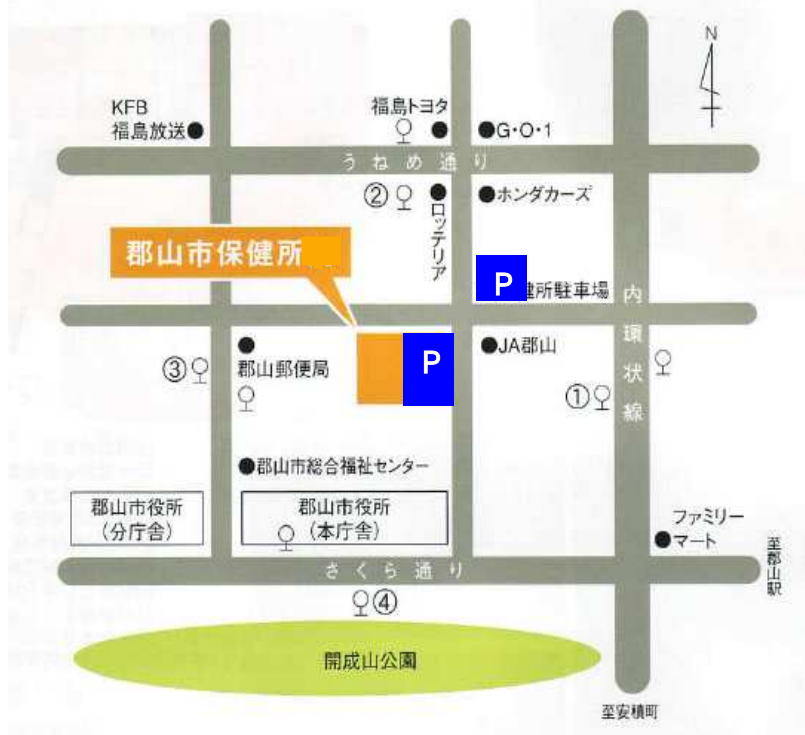
申込期限：令和元年12月24日（火）

自殺予防講演会 参加申込書

所属名：_____

連絡先電話番号：_____

職名	氏名



【会場】
郡山市保健所
4階
大ホール

《事務担当》 郡山市保健所地域保健課 精神・難病係 阿部